

IVR日本支部運営委員会議事録

日時： 2010年1月9日（土） 午前10時から正午まで

場所： 同志社大学（今出川校地）光塩館 地下会議室

出席者： 足立，宇佐美、桜井、高橋、瀧川、土井、鳥澤、森際（欠席者：角田、那須）

報告・審議事項

（1）前回の議事録承認

高橋事務局長より議事録・議事メモが配布され、出席者異議なくこれを承認した。

（2）IVR理事会およびIVR世界大会について

森際 IVR理事長代行より、自身がIVR理事を退任すること、これに伴い後任の理事として桜井 徹氏をJALP理事会（11月）での承認を経てノミネートしたことについて、説明と追認の要請があった。審議の結果、桜井氏のIVR理事ノミネートについて異論なく追認了承した。なおノミネートされたリストがIVRにおいて2年間審議された後大会にて承認の手続がとられるとの説明があった。

次に、森際 IVR理事長代行よりフランクフルト大会について進行状況の説明がなされた。Plenary Speaker の候補者については、2009年11月法哲学学会時に一通だけ提案の投函があったが、この席上でも幾人か候補者の提案があり森際 IVR理事長代行に伝えられた。

（3）第10回神戸記念レクチャーの日程・開催準備について

桜井支部長から「第10回（2011年）神戸記念レクチャー日程案」が提示された。日程の他、神戸記念レクチャーおよび各地のセミナーの実行委員会責任者案等が審議の上、了承された。

その他、各地の準備状況、レクチャーの出版等についても議論が交わされた。なおレクチャー、セミナーのコメンテーターについては、次回の7月運営委員会にて担当者を決めることとして準備日程が了承された。

（4）新入会員／退会希望者の承認

5名の入会申請が紹介され承認された。なおそのうちの1名の入会時に受けとった年会費について、本来入会初年度は徴収しない規定であることから、2010年度の会費に繰り込む処理とすることが承認された。

退会撤回の申請が1件あったとされる点について、事実関係を再確認して後審議することとなった。

（5）その他

・IVR日本支部会計の繰越金について

瀧川会計担当委員より、IVR日本支部会計の繰越金の処理について、繰越金が大幅に収入を上回る状態である旨の指摘があった。

これに関し、支出の使途について（運営委員会出席の旅費支出、神戸レクチャー補助への支出の適不適等）意見が交わされたが、継続審議となった。